

## 1月19日しがハブセミナー チャット記録

- O：本日は、本当に楽しい時間を過ごすことができました。
- T：滋賀県でもっとガンバろうと思いました。どうもありがとうございます！！！！！！！！
- S：各プロフェッショナルな方のお話を聞いて良かったです
- Y：参加された方と色々コラボできそうでワクワクしました！
- N：繋がりをもちたい人と繋がりが持てました ありがとうございます
- O：NPO や株式会社という形態に関わらず、社会課題の解決のための思いをもって行動することが大事だと思いました。いろいろな方とお話しができてよかったです。
- F：話してみるとアイデアがいっぱいある。情報交換が大事。
- A：本日はありがとうございました。
- I：滋賀からSDGsを広げていけるように頑張りたいと感じました。いろいろと参考になりました！
- K：発表の内容は、滋賀県内でこんなユニークなことをしていることを知って面白かったです。発表者同士の事業もコラボできそうで、楽しみです。ありがとうございます。
- I：様々なアイデアがあって、どんどん連携して行きたいと思いました。ありがとうございました！
- K：多様な分野で時代が求めている最先端の取り組みを聞いて、大変勉強になりました。ありがとうございます！
- F：色々な取り組みをされている方がいらっしゃるのに驚きました。今回知ることが出来てよかったです。
- Y：すぐ答えの見つからない悩みをディスカッションできる場を提供いただき、参考になりました。ありがとうございました。
- N：最後の「双方向での商い」という言葉が印象的でした。本日はありがとうございました。
- I：地域の様々な課題に取り組んでいらっしゃる方々のお話を聞かせて頂いて知らなかった世界を知れました。色々なビジネスシーズがあることに気づけました
- W：色々な話が聞いて面白かったです。うるうさんの藁や糠の利用は興味深いですね。中村さんの琵琶湖の魚も興味深かったです。
- Y：普段出会えない方々とお話しできたことが非常に有意義でした。
- S：今回のような異業種間交流を何回か重ねることで新たな発見、アクションがうまれていくんだなと感じました。
- S：人と人をつなぐ取り組みについて、濃いお話を伺うことができました。ありがとうございます。
- O：積極的な皆様と繋がっていてありがたいです！アドバイスや刺激、アイデア感謝です！
- U：「面白さ」という切り口で進めることができれば、すごくいいですね。行政的な視点でいくと、つつい固くなるので。
- M：滋賀県の農林水産物をセットにしておいしい食べ方を提案して伝えたいです。
- N：ずっと滋賀にいて、新たな世界で違う世界を見てみたいと思うこともありますが、実は滋賀にはまだまだ可能性があり、それに自分自身が気づいていないだけということを感じました。自分は県職員ですがもっと民間の方やNPOの方々と関わっていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします！！
- N：田中さんへ 不登校の人を見つけたいのであれば今のいる子供達がもしスマホを持っていれば子供達からSNSで広める手がありますよ
- Y：様々な企業や団体とのコラボすることで可能性が広がると思いました。参考になりました。ありがとうございました。

- O : 現在は、京都市で就業しておりますが、発表者の方全員の内容が、参考になりました。今後の活動につなげていきたいと思ひます。滋賀での起業をしていきたいと思ひます。
- O : 滋賀県の一歩の財産は人材だと思ひました。皆さんとつながることがSDGsにつながると感じました。ありがとうございました。
- H : 本日はありがとうございました。皆さんのお話をお聴きしてワクワクしました。柔軟にいろいろなアイデアを考えていきたいと思ひました。
- N : マイクロプラスチックを回収できる船のエンジンをスズキかどこかが考えておられます。琵琶湖でもマイクロプラスチックが確認されていますので、漁船が走れば琵琶湖がきれいになるみたいな時代が来るといいなあ。
- N : 回想でマイクロプラスチックを回収取り組みを先日テレビで放送されていました。